

剣道一筋、人生の達人 小平初郎範士(旧中6回)卒寿を祝う会



「信頼に足る人物たれ」の岩中精神のもと、ひたすら自らの精進と、青少年健全育成につとめられている小平さんの、信武館小平道場門下生徒による卒寿を祝う会が四月二十九日盛大に開かれ、同窓会からは棚沢会長・鈴木顧問他、特に初代校長佐藤長州先生の孫娘小林和子さん(旧女33回)も招待され、小平さんの偉大な業績と今後益々のご活躍に期待する祝辞に応えられた。

星野節子(日本画展監修)が開花を迎えた、四月二十日から一週間にわたり、星野節子さん(旧女37回)の日本画展が、小諸市内の目抜き通りの元東急ビルで開催。有力紙も報道し、行き交う人びと千名余の足をとめた。

同女は、子育てを終えた40代から一念発起、日展会友の鈴木画伯(母校先輩で前同窓会長)に師事し、「爽鈴会」に所属、市役所勤務と農事の傍ら30年間、絵筆

の祝賀の集いには、師である鈴木画伯はじめ、かつての上司の塩川元小諸市長、関教育委員長、保護司会々長、金沢同窓会名誉会長、美賀津佐久美術会々長(順不同)が、それぞれ讃辞の言葉を贈ったが、本人の努力もさりながら、これに理解と協力を惜しまぬ家族愛に支えられた個展の成功であった。

また、熱い友情の旧岩女のクラスメートや先輩の面々による「朧月夜」の大合唱が響きわたり、哀歎と共にした星野さんご夫妻も目を潤ませ、ご親族らを感じさせた。

久ぶりの再会に笑顔が弾け声が飛び交つた。お互いに元気を確かめ合い、近況や終りのない昔話に乗り旧交を温めた。輪番による近況報告の圧巻は「わが奮闘記」。生々しい体験談を見ても、本人や連れ合いの体調で動きままならぬ友内面も痛みが目立ちはじめた。案内状の返事(近況)

出は老いることはない。萤の学窓で芽生え育まれた友は押しも押されぬ後期高齢者に仲間入りした。喜寿の坂にさしかかると外側も雪の学窓で芽生え育まれた内面も痛みが目立ちはじめた。案内状の返事(近況)

を見ても、本人や連れ合いの体調で動きままならぬ友内面も痛みが目立ちはじめた。案内状の返事(近況)

にはくれぐれも留意したい。学友の悲報に接した。昨年五月に岩村田の角田敬吉君、7月末に旧三井村出

（旧中21回・ふじみ野市在住・高橋和久）

剣道一筋、人生の達人 小平初郎範士(旧中6回)卒寿を祝う会

された小平さんの「剣は人々に徳をもたらす」という想いに徹した挨拶は、満堂の参会者に深い感銘を与えていた。

星野節子 日本画展盛況

全国サクラ百選の懐古園

街中を、およそ場違いな年寄り軍団がよたよたと人波をかき分けている。容姿・物腰はさておき、気分だけ

は青春。奇妙に街の若さと熱気に溶け込んでいる。今しお、クラス会がはねたばかりで、懐旧の昔話と友情のぬくもりに満たされた心地よい余韻にゆられ名残りを惜しんでいた。

さて、今秋の総会は寺尾君の肝入りで高崎近郊の湯宿をあたり開催する。我々

のせいか話も堂に入り、一座も身につまされる思いで耳を傾けた。加齢につれて

クラス会の話題も変わる。40代は子供の進学、50代は子供の就職、60代は子供の結婚、70代は自身が連れ合

てのひらにおどらせながら種おろす花人のまつただ中に居てうつろ

半世紀余の集い 首都圏の旧中相生会

原宿ガールズのなかでも、とりわけ十代前半のいわゆるコギャルがむれている竹下通り。週日というのに少

女マンガから抜け出たよう下通り。週日というのに少

年がえしている。そんな

街中を、およそ場違いな年寄り軍団がよたよたと人波をかき分けている。容姿・物腰はさておき、気分だけ

は青春。奇妙に街の若さと熱気に溶け込んでいる。今しお、クラス会がはねたばかりで、懐旧の昔話と友情のぬくもりに満たされた心地よい余韻にゆられ名残りを惜しんでいた。

みすゞ文芸

清水君は、温厚な性格で面倒みがよく、相生会の発起人であり草分け的存在。また、会の常連で演歌の奥義をきわめ美声を振りまく懐メロの達人だった。両君の卒然の死を悼み愛憎の情ひとしお、安らかな旅路を祈りたい。

修驗者のほら連山に夏きざす

・花取の残り香うつるボールペン

・カーテンとなり、街の喧騒をさえぎる閑静・莊厳な神域の中にある。

学友は昭和五年産。硝煙のなかで生まれ育った生粋の軍国少年である。遠い昔、祭神である明治の元勲を敬慕した軍国少年の化石は、い慕つた軍国少年の化石はある種の郷愁と感慨を秘めながら老駆に一鞭入れた。

信州から井上文雄・土屋美代治・角田・高崎から寺尾・千葉から柳澤洋一・須江・井上清・埼玉から中村・地元から小山邦輔・掛川誠の諸兄の元気な顔が揃つた。

久ぶりの再会に笑顔が

・猛りたる雪解の渓も鎮もりて

・山吹き咲き初め野鳩ら睦む

・咲き盛る桃の奏てる羽音には

・睡魔へ誘ふ甘さのありぬ

・五百本泳げど子等の声なし

・二百戸の山里に見る鯉幟は

・沢蟹を除けつつ春の根芹掘る

・湧き出す清水濁ることなし

・うぐひすが鳴き交わしる山畠は

・雉子に馳（いたち）に狸も顔出す

・うぐひすが

文化部の実績

●囲碁将棋班		第35回長野県高等学校将棋選手権大会(県高文連)		男子個人戦B級	
女子個人戦		優勝 3A 細井 悠加		6位 1G 大塚 健太	
男子団体戦		準優勝 3B 石下谷祐介・2C 福井聰・2F 大井幸太郎		1級以下の部 準優勝 2B 工藤 哲園	
女子団体戦		(全国大会出場) 3A 中村麻里江		手権大会 平成17年度長野県将棋選手権大会	
男子団体戦		準優勝 3B 石下谷祐介・2C 福井聰・2F 大井幸太郎		男子個人戦A級 2F 大井幸太郎	
女子団体戦		3A 古越麻衣子・3A 中村麻里江・3A 南澤美希		男子個人戦B級 6位 1G 大塚 健太	
第41回全国高等学校将棋選手権大会(全国高文連)		3A 中村麻里江		男子個人戦B級 6位 1G 大塚 健太	
3回戦進出(ベスト32) 3A 細井 悠加		(1回戦敗退)		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
第1回東日本都市対抗将棋大会		3B 石下谷祐介・3A 古越麻衣子の2名が長野県代表として出場		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
第33回ながの東急将棋まつり高校生チャンピオン決定戦		3C 高見澤均		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人戦 準優勝 2C 高見澤均		平成17年度高文連東信支部将棋選手権大会(東信)		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高文連		3B 石下谷祐介・3A 古越麻衣子の2名が長野県代表として出場		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
第41回全国高等学校将棋選手権大会(全国高文連)		3A 中村麻里江		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
3回戦進出(ベスト32) 3A 細井 悠加		(1回戦敗退)		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
第1回京都府立工業高校演劇班		マイコンカラリー		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
表会出場		1台 予選敗退		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
第13回全国高等学校口琴競技大会		9台 予選敗退		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
1回戦敗退		(对..京都府立工業高校)		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●演劇班		第52回県学校書道展		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
表会出場		9台 予選敗退		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
第13回全国高等学校口琴競技大会		1台 予選敗退		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
1回戦敗退		(对..京都府立工業高校)		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●運動部の成績		第20回長野県選抜バンド		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●野球		2A 田中まだか、伊藤愛		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体県大会		2B 森泉・1A 荒井・1		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
新人戦県大会		2C 森泉・1A 荒井・1		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●サッカー		2A 田中まだか、伊藤愛		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体県大会		2B 森泉・1A 荒井・1		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
新人戦県大会		2C 森泉・1A 荒井・1		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●ラグビー		2A 田中まだか、伊藤愛		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		2B 森泉・1A 荒井・1		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●柔道		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●バドミントン		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●卓球		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●空手道		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●バドミントン		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●バスケットボール		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
個人 優勝		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●テニス		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●ソフトテニス		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
新人戦県大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●陸上		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
個人 優勝		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●弓道		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●剣道		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
高校総体東信大会		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
個人 優勝		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
●ボクシング		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
県高校駅伝		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
全国大会出場		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	
優勝		男子個人 戸内藤・1D 赤尾		男子個人 戸内藤・1D 赤尾	

※尚、予算に過不足が生じた場合、正副会長協議の上、一任させていただきます。

平成17年度岩村田高等学校同窓会一般会計決算書					
平成18年度岩村田高等学校同窓会一般会計予算書(案)					

<tbl_r cells="2" ix="4" maxc

御礼のご挨拶

同窓会員各位には益々ご清栄の御事とお慶び申し上げます。

さて、先年の総会に於いて本会の会長の任をお解きいたしました。その間公私に亘つてのご厚誼ご後援に先ず厚く御礼を申させていただきます。

顧みて平成十三年、前任油井孝一郎会長の後をお受けして以来は創立八十周年の記念事業の推進に終始した感の期間でしたが学校創立八十周年記念事業決算書のご提示を申させて戴くに至りましたことは、一入の感慨と共に衷心より感謝を申させていただきます。

尚、引き続き母校への教育活動支援は棚沢仁現会長のもと堅実に具現されつつあり、その成果には今より期待を抱かせられる現況に大きなよろこびを感じさせられている処であります。

終りに重ねて謝意を表し、母校の愈々の隆盛と、本同窓会の発展を祈念申しご挨拶とさせていただきます。

平成十八年五月二十八日

長野県岩村田高等学校
創立八十周年記念事業実行委員会

会長 鈴木公人

昨年の寄付者名簿に記載漏れがありました。
お詫び申し上げます

アサマ名曲堂 依田邦美 (高8回) 44万円

渡辺一郎 (中10回中退) 5万円

和泉屋商店 岩崎一夫 (高19回) 1万円

赤羽根太郎 (高39回) 5万円

岩崎呉服店 赤羽根太郎 (高39回) 1万円

心うつ卒業式典

弥生三月四日は母校の卒業式(卒業証書授与式)で、故山の浅間は、早春の陽光に冠雪がまばゆいばかりに美しく彩られていた。

式典会場の広い体育館には、創立80周年記念に同窓会が寄贈した、紅白の祝い幕が張られ、多数の保護者・関係者を交えて盛大に挙行され、歓びと惜別の緊張感が漲つた。

この春、学窓を巣立つたのは282名で、さながら「成人式」を思わせる、十数人の女子卒業生の和服の装いが会場に花を添え、凛々しい袴姿の男子も見られた。

指導要領に基づく、式典次第の全員起立しての国歌斉唱も、以前は着席する生徒が散見されたが、本年はそうした状景が見受けられなかつたのは結構至極。

西沢校長は式辞で大要、「トマトや胡瓜の成育に見

られる、自助努力の大切さ。道元の訓の借り物の知恵は駄目。決心したなら、まず行動を起こす。人生にやり直しあきかない」等と、温容な語り口で門出の卒業生に熱い思いを寄せ、春秋に富む彼等の前途を励まし、多大な感銘を与えた。

卒業生中、28名もの皆勤生徒がいたことは実に頼もしく、「岩高健児」の面目躍如たるものを感じた。

卒業生らの浄財による、学舎への記念品が贈呈され、送辞、答辭とも落ち着いた決意が述べられ、大人顔負けの言葉が身に染みた。

本校が誇る、プラスバン

ド班の見事な伴奏で、尾崎喜八詞・高木東六曲の校歌と、卒業式の定番「螢の光」を、老骨を忘れて大きな声を張り上げたとき、年甲斐もなく瞼が濡れた。

い偉せを祈らずにいらは

ない。

い偉せを祈らずにいらは

